

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。

はいさい

沖縄協同病院・病院広報委員会

豊見城市字真玉橋 593 番地の 1

<http://oki-kyo.jp>

E-mail:okikyo02@crocus.ocn.ne.jp

発行責任者 西銘圭藏



産婦人科の嘉陽真美です。

帰任後の本格的な勤務となります。



進捗状況(27)

四月から育児休業を終え、勤務を開始しています。沖縄市出身で平成十三年宮崎医科大学卒です。

卒後四年目まで内科に所属していましたが、五年目より県立那覇病院で産婦人科の研修を始めました。

昨年、専門研修を終え帰任し、すぐに産休・育児休業に入りましたので、今回が

ですが、月経の悩みや避妊の相談、更年期障害、がん検診、性教育など様々な悩みについてきめ細かく（私の性格は大雑把ですが…）対応していきたいと思っています。どうぞお気軽に受診してください。よろしくお願ひいたします。



循環器専門研修を終えて

2年間の小倉記念病院循環器内科でのあつという間の臨床研修を終えて、4月から沖協へ帰ってまいりました。大学を卒業して以来、中部協同病院や北九州の大手町病院での数ヶ月を省いては、ほとんど沖縄協同病院で過ごしてきましたが、やはりほかの医療機関での研修は、大きな刺激となりました。

内科 山内 昌喜



沖縄協同病院のリハビリテーション科は、急性期から、回復期、維持

リハビリテーション科について

3
資料

ハビリテーション科

維持期のリハビリが長期間必要な場合は、介護保険や障害者自立支援法等によるリハビリテーションを紹介していきます。

リハビリテーション科は今年も新入職員が入り、専属のスタッフは医師二名、理学療法士十六名、作業療法士十一名、言語聴覚士六名と大所帯になりました。みんな元気で明るいスタッフばかりでリハビリ室はいつもにぎやかです。またリハビリーション医療は主治医、看護師、栄養士、臨床心理士等、他職種との連携がとても大切です。

患者様が、これから充実した生活を送ることができるよう、スタッフみんなで協力して頑張っていきたいと思います。

リハビリテーション科
奥村 須江子

